

平成 30 年度事業実施概要

○ 協会の概要、組織等

1 協会の概要

当協会は、関東及び静岡県沿岸海域において、モーターボート、ヨット、遊漁船、瀬渡船等レジャー用小型船に対する海難防止活動を実施するとともに、運航マナーの向上を図ることにより、安全で秩序ある海洋レクリエーションの普及と発展を図ることを目的として、事業計画及び収支予算に則り、事業活動を行っている。

2 組織

(1) 役員

理事 18名（常勤1名）
監事 2名
顧問 3名
相談役 3名

(2) 職員 3名

(3) 事務所 〒231-0011 神奈川県横浜市中区本町 4-43 A-PLCE 馬車道
TEL 045-201-7754 Fax 045-201-7758

(4) 会員の状況(平成 31 年 3 月 31 日現在)

会員の種別	前年度末	入会	退会	前年比	現在数
団体会員	48	2	3	-1	47
個人会員	784	36	69	-33	751
賛助会員	34	0	1	-1	33
合計	866	38	73	-35	831

(5) 海上安全指導員及びパトロール艇の状況(平成 31 年 3 月 31 日現在)

区分	前年度末	新規	指定取消	前年比	現在数
海上安全指導員	311	23	17	+6	317
安全パトロール艇	132	13	26	-13	119

○ 平成 30 年度事業報告

(平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

1 理事会、総会

(1) (みなし理事会)

平成 30 年 4 月 21 日 (提案日 平成 30 年 4 月 14 日)

- ・平成 29 年度年度事業報告及び収支決算報告の承認に関する件
- ・平成 30 年度通常総会の開催の件

(2) (理事会)

平成 30 年度第 1 回理事会 (平成 30 年 5 月 23 日開催)

- ・公益社団法人関東小型船安全協会入会金及び会費規程改正に関する件
- ・役員改選の件
- ・報告事項：現在までの職務の執行状況について
- ・その他

(3) (総会)

平成 30 年度通常総会 (平成 30 年 5 月 23 日開催)

- ・平成 29 年度事業報告及び決算報告の承認に関する件
- ・平成 30 年度事業計画及び収支予算の承認に関する件
- ・役員改選の件
- ・報告事項
 - ① 役員報酬額の決定に関する件
 - ② その他

(4) (理事会)

平成 30 年度第 2 回理事会 (平成 31 年 3 月 13 日開催)

- ・平成 31 年度事業実施計画及び収支予算の承認に関する件
- ・神奈川県最低賃金改正に伴う規程改正の件
 - ① 規制改正
 - ② 役員報酬額の決定
- ・「謝金規程」の制定の件

報告事項

- ・平成 30 年度事業実施概要及び決算に関する件並びに現在までの職務の執行状況について
- ・職員の月額報酬及び臨時職員の時給に関する件
- ・マリンコンパス事業の協定に関する件
- ・各小安協間の情報共有 (小安協ネットワーク) の件
- その他
 - ・東京オリンピックセーリング大会会場警戒ボランティア活動委員会に関する件

2 各種委員会への参加

事務局	委員会等名称	出席者	回数
国土交通省関東運輸局	関東地区舟艇振興対策連絡会議	事務局長	1
横浜市	放置自動車及び沈没船に関する廃物判定委員会	事務局長	5
(公社) 日本海難防止協会	開運・水産関係連絡会議	会長	1
	全国海難防止団体等連絡調整会議	会長他	1
	全国海難防止強調運動実行委員会	会長	1
東京湾海難防止協会	川崎港臨港道路航行安全検討委員会	会長	3
	新客船ふ頭及び新海面処分場建設工事等船舶航行安全対策検討委員会	会長	2
	東京港臨港道路南北線船舶航行安全対策調査検討委員会	会長	2
	新海面処分場建設工事等船舶航行安全協議会	専務理事	2
	横浜港新本牧ふ頭整備に係る船舶航行安全対策検討委員会	会長	2
	海の安全運動推進連絡会議	事務局長	2
	海の安全運動推進連絡会議表彰審査委員会	事務局長	1
横浜港ボート天国推進連絡協議会	横浜港ボート天国推進連絡協議会総会	事務局長	1
	横浜港ボート天国実行委員会	事務局長	2
(公財)海技資格協力センター	評議員会	黒川顧問	1
東京都	東京港水域利用調整協議会	会長	2
	東京ベイ・クリーンアップ大作戦実行委員会	東京支部長	1
	目黒川航行マナー向上委員会	事務局長	2
海上保安庁	遊泳中の安全対策に係る意見交換会	事務局長	2
	水上オートバイの安全対策に係る意見交換会	事務局長	1
	ミニボートの安全対策に係る意見交換会	事務局長	1
合計			36回

3 年間事業

実施年月日	内容	備考
平成30年度周年	小型船舶の安全確保	自主事業
平成30年4月19日～5月7日	海の安全運動 (ゴールドネットワーク)	海の安全運動推進連絡会議
平成30年7月1日～8月31日	海の安全運動	海の安全運動推進連絡会議

4 海上安全活動（公益目的事業1-1）

（1）海上安全指導員連絡調整会議

各支部の海上安全指導員等が参加し、航行の安全、海難防止対策について、連絡調整会議を開催した。

月	支部別	開催場所	参加人数
6	伊豆	新かどや旅館	30名
	横浜	横浜防災基地	40名
	千葉	千葉港湾合同庁舎	25名
	横須賀	産業交流プラザ	36名
	東京	TOKYO ミナトリエ	31名
7	茨城	茨城海上保安部	16名
	しみず	清水海上保安部	25名
11	千葉外房	銚子海上保安部	7名
12	東京	TKP 新橋汐留ビジネスセンター	35名
合計	9回		245名

（2）海上保安官と海上安全指導員との合同パトロール

各支部会員、安全パトロール艇を使用して海上保安官との合同安全パトロールを実施、救命胴衣の着用やパンフレットを配布して航行の安全、海難防止等を指導した。

実施月	支部別
4月	伊豆
7月	千葉（館山）
	しみず
	横須賀
	茨城
	伊豆
	東京
8月	茨城
9月	横須賀
11月	東京
合計	11回

(3) 海上安全指導員によるパトロール活動状況

平成30年1月～12月の間、海上安全指導員による小型船舶安全確保のため実施した活動状況

担当海上保安部署	安全パトロール		訪船指導		安全教育	安全啓発	訓練参加 (行事を含む)	海難救助
	指導隻数	指導人数	指導隻数	指導人数				
茨城	70	110	63	78	31	14	0	0
銚子	0	0	4	5	0	4	3	15
勝浦	1	4	38	209	2	6	2	2
千葉	6	12	28	46	30	6	4	0
木更津	0	0	11	18	1	11	1	0
東京	262	458	132	183	58	50	29	6
横浜	130	199	188	320	36	26	39	9
横須賀	485	949	2,445	4,758	59	59	126	18
下田	297	612	198	348	66	64	174	12
清水	189	275	128	208	10	13	8	4
御前崎	197	18	9	22	15	8	11	1
計	1,637隻	2,637名	3,244隻	6,195名	308回	261回	397回	67回

5 海上安全講習会等（公益目的事業1-2）

(1) 各支部海上安全講習会

海上保安官や海事専門家等を招き、会員及び小型船所有者等関係者に対して安全講習会を実施した。

月	支部	開催場所・事業名所	参加人数
4	横須賀	ヴェラシスマリーナ	40名
	横浜	横浜ベイサイドマリーナ	50名
	横須賀	サニーサイドマリーナ ウラガ	50名
	千葉	千葉オーシャンクラブ	16名
5	東京	夢の島マリーナ (安全フェスティバル)	42名
	横須賀	横須賀マリン協会	23名
6	横須賀	協立マリンポートパーク	32名
	伊豆	伊豆小型船安全協会	30名
	横浜	横浜支部	40名
	横須賀	葉山マリーナ	30名

	千 葉	千葉支部	25 名
	千 葉	浦安マリーナ	50 名
	横須賀	横須賀支部	36 名
7	横 浜	横浜ヨット協会	30 名
	しみず	しみず支部	25 名
	千 葉	寒川小学校（海の安全教室）	83 名
	東 京	東京支部	35 名
9	横 浜	杉田漁友会	29 名
10	千葉外房	千葉外房支部	7 名
12	横須賀	横須賀市立ボートパーク	16 名
2	東京	ウルトラマリーナクラブ	45 名
	伊豆	伊豆小型船安全協会	37 名
合計	22 回		771 名

(2) 無線従事者養成課程講習及び航海実技講習

- ① 船舶共通通信システムが整備され、国際 VHF 需要の高まりにより、これを促進するため無線従事者資格養成課程講習を開催している。
- ② 海技免状を取得して間がない方、航海の経験が無い方等を対象に、実習船を使用して東京湾内を航海して実技講習を開催している。

講 習 名	実施日・場所	受講者
無線従事者資格養成課程講習	6月3日・7月1日（沼津）、9月15日・16日（横浜2日間）、10月7日・11月11日（東京）、2月3日・2月24日（横浜）3月6日・7日（埼玉2日間）	233 名
航海実技講習（昼間）	4月22日、6月17日、10月28日（横浜港）	5 名
航海実技講習（夜間）	6月2日、7月21日、10月24日（東京港）	10 名

6 広報活動（公益目的事業1-3）

- (1) 横浜ボートフェア 2019 に参加。会場において、チラシ、パンフレット等を配布して、海の安全確保について広報活動した。
- (2) ジャパンフィッシングショー2019に参加。会場において、チラシ、パンフレット等を配布して、海の安全確保について広報活動した。
- (3) 当協会会報誌「小安協ニュース」を6月、2月の2回発行
- (4) インターネットを利用し、ホームページ（<http://.shoankyo.or.jp>）にて航行の安全、海難防止などの情報を発信した。

7 無線電話運用の確立と普及活動（公益目的事業1-4）

- (1) 国際VHF海岸局の機能強化（木更津、夢の島、横浜、湘南、熱海地域に安心サポートシステムの導入）
 (2) 国際VHF利用者の増加を図るため、無線活用方法等について周知活動を実施し、普及・促進に努めた。

8 安全で秩序ある海洋レクリエーションの普及と促進（公益目的事業2-1）

(1) 体験乗船会実施

各支部管内にて開催される各種イベント等に合わせ、子供たちを中心に体験乗船等を実施し、海洋レクリエーションの普及や海難防止向上に努めた。

月	支部別	協力イベント	参加人員
6	横浜	体験乗船教室	56名
7	千葉	海の安全運動	83名
	横浜	横浜港ボート天国	91名
	横須賀	横須賀うみかぜカーニバル	(多数)
	横浜	八景島マリンフェスタ	104名
	横須賀	みうら・みさき海の駅フェスタ	200名
8	横浜	横浜港ボート天国体験乗船会	200名
	横浜	ハーバーフリーデーin横浜	146名
合計		8回	880名

(2) イベントへの協力（公益目的事業2-2）

ボート天国や各種イベント開催に伴い実施されるレース等に際し、海上の航行の安全を図るため、安全パトロール艇や海上安全指導員等により監視警戒等実施した。

月	支部別	協力イベント
4	伊豆	海上花火大会（熱海）
5	伊豆	海上花火大会（熱海）
6	東京	東京ベイ・クリーンアップ大作戦
	伊豆	海上花火大会（熱海）
7	横浜	横浜港ボート天国 ディンギーヨットレース
	伊豆	海釣り施設前海底清掃
		マリンフェスタ
		海上花火大会（熱海×3）
横須賀	横須賀市うみかぜカーニバル	

	東京	第 10 回スバル座カッパ・東京湾ヨットレース
	横浜	八景島マリンフェスタ
	横須賀	みさき・みうら海の安全フェスタ
	千葉	たてやま海まちフェスタ 2019
8	横浜	ハーバーフリーデー in 横浜
	伊豆	初島熱海間団体競泳大会
		海上花火大会（熱海×4、多賀、網代）
しみず	清水みなと祭り	
9	横浜	第 15 回横浜港ブラインドセーリング大会
	千葉	みなと木更津うみ祭り
	伊豆	海上花火大会（熱海）
	横浜	2019 ヨコハマフローティングヨットショー
10	横浜	横浜ボートフェア 2019
		H30 年山下公園海底清掃大作戦
	東京	東京湾大感謝祭 2019
	伊豆	海上花火大会（スパマリーナ）
11	伊豆	海上花火大会（スパマリーナ）
12	伊豆	海上花火大会（スパマリーナ）
		にっぽん丸入港警戒、海上花火大会（スパマリーナ）
30/1	横浜	JAPAN FISHING SHOW2019
	伊豆	成人の日記念寒中水泳大会
	合計	36 回